

## 日本学術会議緊急講演会「放射線を正しく恐れる」

### (開催趣旨)

東日本大震災後、放射能や放射線に関する様々な情報が大量に発信され、多くの国民は放射線の身体への影響等に関する漠然な不安を日々感じている。本緊急講演会は、放射線に関する第一線の研究者の講演並びにパネル討論により、国民へ現時点での正しい情報を伝え、国民の不安の解消を図るとともに、国民の放射線へのリテラシーの向上を図ることを目的とする。

- 1 日時 平成23年7月1日(金) 10時00分～12時30分
- 2 主催 東日本大震災対策委員会
- 3 会場 日本学術会議講堂 会場リンク (<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>)
- 4 お申込み 定員300人・参加費無料 日本学術会議ウェブサイト申込フォーム (<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0026.html>) または、FAXにてお申し込み下さい。  
(定員に達し次第締切りとさせていただきます。)

### (プログラム)

司会 唐木英明 日本学術会議副会長

#### 第一部 10:05～10:45 放射線の健康に対する影響

10:05～10:25 講演1. 放射線の発がん作用についてのいくつかの考え方

甲斐 倫明 大分県立看護科学大学人間科学講座教授

10:25～10:45 講演2. 少量の放射線は身体に良いというのは本当か?

山岡聖典 岡山大学大学院保健学研究科

放射線健康支援科学領域 教授

#### 第二部 10:45～11:20 放射線から身を守る仕組み

10:45～11:05 講演3. 国際放射線防護委員会(ICRP)の勧告の意味

佐々木康人 (社)日本アイソトープ協会常務理事(連携会員)

11:05～11:20 講演4. 非常事態にどうすべきか

柴田徳思 日本原子力研究開発機構 J-PARC センター客員研究員

(連携会員)

#### 第三部 11:20～12:30 パネル討論(聴衆からの質問を中心に)

### <お申込み・お問い合わせ先>

日本学術会議事務局参事官付(審議第二担当) 田中、片桐

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34 TEL:03-3403-1056/FAX:03-3403-1640